(19)日本国特許庁(JP)　(12)公表特許公報(A)　(11)特許出願公表番号
特表2013-507082
(P2013-507082A)
(43)公表日　平成25年2月28日(2013.2.28)

(51)Int.Cl.	F I	テーマコード（参考）
H04N 7/173 (2011.01)	H04N 7/173 630	5C164

審査請求 未請求　予備審査請求 未請求　（全 15 頁）

(21)出願番号	特願2012-532690 (P2012-532690)
(86)(22)出願日	平成22年9月27日 (2010.9.27)
(85)翻訳文提出日	平成24年6月1日 (2012.6.1)
(86)国際出願番号	PCT/IB2010/054338
(87)国際公開番号	WO2011/042831
(87)国際公開日	平成23年4月14日 (2011.4.14)
(31)優先権主張番号	09172197.7
(32)優先日	平成21年10月5日 (2009.10.5)
(33)優先権主張国	欧州特許庁 (EP)

(71)出願人　512146339
ティーピー　ビジョン　ホールディング　ビー　ヴィ
オランダ国、５６５６　エーイー　アイントホーフェン、ハイ　テク　キャンパス　５
(74)代理人　110000877
龍華国際特許業務法人
(72)発明者　メルテンス，マルク　ヨゼフ　ウィレム
オランダ国，５６５６　アーエー　アインドーフェン，ハイ・テク・キャンパス・ビルディング　４４

Fターム(参考)　5C164 MB11S UA32P UB10S UB21S UB41S UB87S UC15P YA11

最終頁に続く

(54)【発明の名称】コンテンツ・アイテムを選択的にレンダリングする方法及び装置

(57)【要約】
複数のセグメントを有するコンテンツ・アイテムは、好ましくないコンテンツを有するコンテンツ・アイテムの少なくとも１つのセグメントを選択し（ステップ２０５）；前記選択された少なくとも１つのセグメントをレンダリングする前に、警告を発行し（ステップ２０７）；ユーザが前記選択された少なくとも１つのセグメントをレンダリングすることに反対を示さない場合、前記選択された少なくとも１つのセグメントをレンダリングする（ステップ２１３）ことにより選択的に再生される。

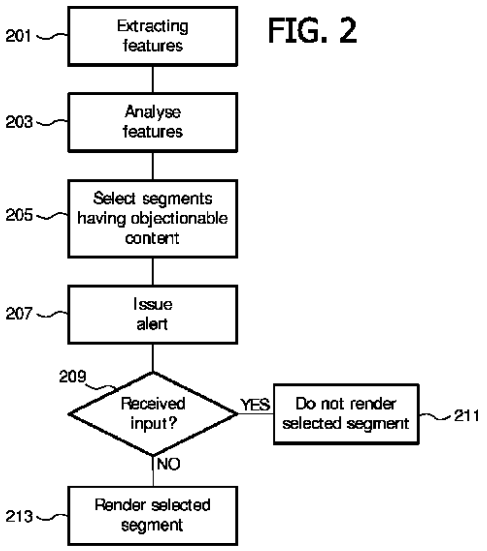


FIG. 2

【特許請求の範囲】
【請求項１】
コンテンツ・アイテムを選択的にレンダリングする方法であって、前記コンテンツ・アイテムは、複数のセグメントを有し、前記方法は：
好ましくないコンテンツを含むコンテンツ・アイテムの少なくとも１つのセグメントを選択するステップ；
前記選択された少なくとも１つのセグメントをレンダリングする前に、警告を発行するステップ；
ユーザが前記選択された少なくとも１つのセグメントをレンダリングすることに反対を示さない場合、前記選択された少なくとも１つのセグメントをレンダリングするステップ；
を有する方法。
【請求項２】
前記選択された少なくとも１つのセグメントをレンダリングするステップは、如何なる所定のユーザ入力も受信されない場合、前記少なくとも１つのセグメントをレンダリングするステップを有する、請求項１に記載の方法。
【請求項３】
前記選択された少なくとも１つのセグメントをレンダリングするステップは、前記警告の発行の後の所定の時間間隔のうちに如何なる所定のユーザ入力も受信されない場合、前記少なくとも１つのセグメントをレンダリングするステップを有する、請求項２に記載の方法。
【請求項４】
前記選択された少なくとも１つのセグメントをレンダリングするステップは、ユーザが前記選択された少なくとも１つのセグメントをレンダリングさせることを望む場合、前記少なくとも１つのセグメントをレンダリングするステップを有する、請求項１、２又は３に記載の方法。
【請求項５】
前記警告を発行するステップは：前記コンテンツ・アイテムの視覚的及び／又は聴覚的コンテンツをぼやけさせるステップ、前記コンテンツ・アイテムのレンダリングをフリーズするステップ、視覚的及び／又は聴覚的警告を発行するステップ、前記コンテンツ・アイテムの視覚的コンテンツを活発にするステップ及び聴覚的特徴を変更するステップのうちの少なくとも１つを有する、請求項１に記載の方法。
【請求項６】
好ましくないコンテンツを有するセグメントを選択するステップは：１日の時間に基づき好ましくないコンテンツを決定するステップを有する、請求項１に記載の方法。
【請求項７】
好ましくないコンテンツを有するセグメントを選択するステップは：ユーザの好みに基づき好ましくないコンテンツを決定するステップを有する、請求項１に記載の方法。
【請求項８】
複数のコンテンツ・アイテムは、複数のチャネルを介してレンダリングされ、前記警告を発行するステップは：前記少なくとも１つのセグメントをレンダリングするチャネルが選択されると、前記選択された少なくとも１つのセグメントをレンダリングする前に警告を発行するステップを有する、請求項１に記載の方法。
【請求項９】
プログラマブル装置に請求項１乃至８の何れか一項に記載の方法を実行する複数のプログラム・コード部分を有するコンピュータ・プログラム。
【請求項１０】
コンテンツ・アイテムを選択的にレンダリングする装置であって、前記コンテンツ・アイテムは、複数のセグメントを有し、前記装置は：
好ましくないコンテンツを含むコンテンツ・アイテムの少なくとも１つのセグメントを

選択する分析器；
前記選択された少なくとも１つのセグメントをレンダリングする前に、警告を発行し、ユーザが前記選択された少なくとも１つのセグメントをレンダリングすることに反対を示さない場合、前記選択された少なくとも１つのセグメントをレンダリングできるようにする制御部；
を有する装置。
【請求項１１】
前記装置は：
前記コンテンツ・アイテムの各セグメントの少なくとも１つの特徴を抽出する抽出器；
前記抽出された少なくとも１つの特徴が好ましくないか否かについて、前記抽出された少なくとも１つの特徴を分析し、少なくとも１つの好ましくない特徴を有するセグメントを選択する分析器；
を有する請求項１０に記載の装置。
【請求項１２】
前記装置は：複数の所定の好ましくない特徴を有する記憶装置を更に有する請求項１１に記載の装置。
【発明の詳細な説明】
【技術分野】
【０００１】
本発明は、コンテンツ・アイテムを選択的にレンダリングする方法及び装置に関する。特に、排他的ではなく、本発明は、コンテンツ・アイテム内にある好ましくないコンテンツについての警告に関する。
【背景技術】
【０００２】
全世界で広範囲にわたる情報が利用可能になっている。一部の情報はブロードキャストされ、様々なコンテンツを提供している。一部のコンテンツは視聴者にとって不快であり不適切であると考えられる。
【０００３】
このような好ましくない素材をフィルタリングするために多くの技術が開発されている。
【０００４】
例えば、チャイルド・ロックの使用は、特定のブロードキャスト・チャネル又はインターネット・サイトへのアクセスを阻止する。しかしながら、このようなシステムは、それらを閲覧するために許可を得なければならないので常に煩わしい。また、例えばユーザが医学的テーマを持つが手術中の生々しい場面を含まない番組を見たいなどのより細かい選択を行うのが難しい。
【０００５】
したがって、多くの知られているシステムは、好ましくない素材を除去することに焦点を当てている（例えば、子供により見られることを想定せず、通常は固定数の分類コードに及び／又はビデオ・セグメント全体に固定して焦点を当てている）。しかしながら、ユーザがそれをみたいとき、ユーザに制御させる措置が設けられていない。
【０００６】
代替のシステムは、ＵＳ７５４０００９に開示されている。この文献では、テレビ番組のブロードキャストでタグ付けシステムが用いられ、タグ付けされた番組がスキップ又は変更されるように、ユーザの定めたアイコンが好ましくない番組の警告として表示される。このシステムは、好ましくないコンテンツを定めるため、及びそれがどのように扱われるべきか／表示されるべきかを定めるために多数のユーザ入力を必要とする。これは、多数の設定を必要とし、複雑であり、好ましくないコンテンツがどのように扱われるべきか／表示されるべきかを変更するための柔軟性が少ない。さらに、このシステムにより引き起こされる中断は、破壊的であり、試聴の楽しみを減らしてしまう。

【発明の概要】
【発明が解決しようとする課題】
【０００７】
したがって、好ましくないコンテンツを扱うための簡単且つ効率的なシステムを提供し、試聴の途絶を最小限に抑えながら、ユーザに個別の制御及び柔軟性を提供することが望ましい。本発明は、独立請求項により定められる。有利な実施形態は、従属請求項で定められる。
【課題を解決するための手段】
【０００８】
これは、本発明の第１の態様により達成される。第１の態様は、コンテンツ・アイテムを選択的にレンダリングする方法であって、前記コンテンツ・アイテムは、複数のセグメントを有し、前記方法は：　好ましくないコンテンツを含むコンテンツ・アイテムの少なくとも１つのセグメントを選択するステップ；前記選択された少なくとも１つのセグメントをレンダリングする前に、警告を発行するステップ；ユーザが前記選択された少なくとも１つのセグメントをレンダリングすることに反対を示さない場合、前記選択された少なくとも１つのセグメントをレンダリングするステップ；　を有する。
【０００９】
これは、本発明の第２の態様によっても達成される。第２の態様は、コンテンツ・アイテムを選択的にレンダリングする装置であって、前記コンテンツ・アイテムは、複数のセグメントを有し、前記装置は：好ましくないコンテンツを含むコンテンツ・アイテムの少なくとも１つのセグメントを選択する分析器；前記選択された少なくとも１つのセグメントをレンダリングする前に、警告を発行し、ユーザが前記選択された少なくとも１つのセグメントをレンダリングすることに反対を示さない場合、前記選択された少なくとも１つのセグメントをレンダリングできるようにする制御部；を有する。
【００１０】
ある実施形態では、前記選択された少なくとも１つのセグメントをレンダリングすることは、例えば前記警告の発行の後の所定の時間間隔のうちに如何なる所定のユーザ入力も受信されない場合、前記少なくとも１つのセグメントをレンダリングすることを有する。
別の実施形態又は同一の実施形態では、前記選択された少なくとも１つのセグメントをレンダリングすることは、ユーザが前記選択された少なくとも１つのセグメントをレンダリングさせることを望む場合、前記少なくとも１つのセグメントをレンダリングすることを有する又は更に有する。
【００１１】
このように、コンテンツ・アイテムは、ユーザが他に望まない限りレンダリングされる。これは、回避されるべき好ましくないコンテンツを有効にしている間に引き起こされる途絶を最小限に抑える。コンテンツ・アイテムは、複数の番組であってもよく、各セグメントは各番組に対応してもよい。或いは、代替として、コンテンツ・アイテムは、特定の番組又は複数の番組であってもよく、各セグメントは単一の画像のような（複数の）番組の一部に対応し、又は一連の連続した画像が１つの場面又はオーディオの一部、又はページ若しくはサブウインドウに適合する文字の一部を形成し、それにより次のページ又はサブウインドウは特定の好ましくないパラグラフ等を含んでいてもよい。
【００１２】
ある実施形態では、警告を発行するステップは、例えばコンテンツ・アイテムの視覚的及び／又は聴覚的コンテンツをぼかすステップ、コンテンツ・アイテムのレンダリングをフリーズするステップ、文字メッセージを表示する、口頭のメッセージを発行する又はビープ音等のような視覚的及び／又は聴覚的警告を発行するステップ、のうちの少なくとも１つを有してもよい。警告は、少なくとも１つのセグメントをレンダリングするチャネルが選択されると、選択された少なくとも１つのセグメントをレンダリングする前に発行されてもよい。
【００１３】

警告は、ユーザに、通常は、「フリーズ・フレーム」又はぼかした画像のような視覚的効果により警告／準備し、ユーザが要望によりチャネルを変えるか又は好ましくないコンテンツをスキップするかを決定できるようにしてもよい。これは、ザッピング・モードのときに、つまりユーザが多くのチャネルを通じてスキップしているときに特に有用である。警告の特性は、ユーザが、如何なる好ましくない素材も見る前に、素早くチャネルをスキップすることを可能にする。

【００１４】

コンテンツが好ましくないと考えられるか否かは、一日のうちの時間に依存して変化しうる。したがって、好ましくないコンテンツは、時間に依存し、一日のうちの時刻に依存して変化してもよい。或いは、代替として、ユーザは、好ましくないコンテンツがレンダリングされないと入力を供給することにより、現在の瞬間が不適切であることを入力してもよい。さらに、好ましくないコンテンツは、ユーザの好みに基づきユーザにより定められてもよい。これは、例えば、好ましくない言葉又は長く退屈な論争を回避する「気楽な目立たないコンテンツのみ」のモードのような選択可能な動作モードの形式であってもよい。

【００１５】

ある実施形態では、好ましくないコンテンツを有するセグメントは、コンテンツ・アイテムの各セグメントの少なくとも１つの特徴を抽出し、抽出した少なくとも１つの特徴が好ましくないか否かについて抽出した少なくとも１つの特徴を分析し、セグメントの抽出した少なくとも１つの特徴が好ましくない場合、該セグメントを選択することにより、選択されてもよい。選択された特徴は、（コンテンツのジャンル若しくは指示、例えば「ほとんど暴力的でない」から「非常に暴力的である」までのような好ましくないコンテンツの分類の階級、のような）メタデータ、（顔のような）特定の視覚的アイテム、（血の赤のような）色等のような抽出された視覚的特徴及び／又は（話された言葉、音楽の速度及び音量、爆発音、叫び声等のような）抽出されたオーディオの特徴を有してもよい。これらの特徴の如何なる組合せが用いられてもよい。

【００１６】

本発明の上述の及び他の態様は、本願明細書に記載される実施形態から明らかであり、それらの実施形態を参照して教示される。

【００１７】

本発明のより完全な理解のために、添付の図面と関連して以下の説明を参照する。

【図面の簡単な説明】

【００１８】

【図１】本発明の実施形態による装置の概略図である。

【図２】本発明の実施形態による方法のステップのフローチャートである。

【発明を実施するための形態】

【００１９】

ある実施形態の装置は、例えば、テレビジョン若しくはセットトップ・ボックスに統合された部分であり、又はコンピュータ・システム若しくはゲーム・コンソールの一部であってよい。図１を参照すると、本発明の実施形態の装置１００は第１の入力端子１０１を有する。入力端子１０１は、受信機１０３に接続される。受信機１０３は、オーディオ及び／又はビジュアル・コンテンツのようなコンテンツを受信する如何なる一般的な受信機を有してもよい。受信機１０３は、テレビジョン番組又はインターネット・コンテンツ・データベース／ライブラリとのコネクション、又はハードディスクのようなデータ・ストレージとの復号化コネクションのような複数のチャネルを介してブロードキャストされるコンテンツ・アイテムを受信する受信機を有してもよい。受信機１０３は、装置１００に統合された一部であってもよく、装置１００の外部にあり第１の入力端子に接続されてもよい。受信機１０３の出力は、アースに抽出器１０５に接続される。抽出器１０５は、分析器１０７に接続される。分析器１０７は、記憶装置１０９に接続される。

【００２０】

記憶装置１０９は、装置１００の外部にあるとして示されるが、代替の実施形態では、記憶装置１０９は装置に統合されてもよい。記憶装置１０９は、装置１００又はリモート・サーバに接続されたＲＯＭ／ＲＡＭドライブ、ＣＤのようなコンピュータ・システムのメモリ素子であってもよい。記憶装置１０９は、有線又は無線コネクションを介してアクセスされ及び／又はインターネットのような広範なネットワークを介してアクセスされてもよい。記憶装置１０９は、複数の所定の好ましくない特徴を格納する。所定の好ましくない特徴がリモート・サーバに格納されている場合、例えば、それらはアップロードされ、装置１００のローカル記憶手段（示されない）に適時格納されてもよい。記憶装置１０９は、装置に差し込むことができるユーザの好みを有するメモリ・スティック又は装置の上に置かれるＲＦＩＤカードのようなパーソナル記憶装置であってもよい。それにより、装置は、好みをこのパーソナル記憶装置から直接読み出し、又は個人識別子を記憶装置から読み出し、好みのどのサブセットを内蔵の又は接続された記憶手段１０９から取り入れるかを特定する。さらに、装置は、マスタースレーブ構成であり、好みは外部装置から更新される（例えば、親が１８：００後の時間の子供のためのテレビの許可を再指定する）。

【００２１】

分析器１０７の出力は制御部１１３に接続される。制御部は、ユーザ入力のための第２の入力端子１１１にも接続される。第２の入力端子１１１は、キーボード、キーパッド又はリモコン装置に接続されてもよい。制御部１１３は、受信機１０３にも接続される。制御部１１３の出力は、装置１００の出力端子１１５に接続される。出力端子１１５は、ディスプレイ・スクリーン、スピーカ、テレビジョン等のようなレンダリング装置１１７に接続される。

【００２２】

図２を参照して、以下に装置１００の動作を詳細に説明する。コンテンツ・アイテムは、ブロードキャストされ送信されて、受信機１０３により第１の入力端子１０１を介して受信される。コンテンツ・アイテムは、複数のセグメントを有する。コンテンツ・アイテムは、複数の番組であってもよく、各セグメントは、各番組に対応してもよい。代替として、コンテンツ・アイテムは、特定の番組か複数の番組であってもよく、各セグメントはフレーム、シーン等のような番組の一部に対応してもよい。

【００２３】

ステップ２０１で、コンテンツ・アイテムは、（話された言葉、音楽の速度及び音量、爆発音、叫び声等のような）オーディオ特徴を抽出するために（ジャンルのような）メタデータ、（顔のような）特定の視覚的アイテム、（血の赤のような）色等の特徴を抽出する抽出器１０５に渡される。特徴の抽出は、サンプリングされてもよい。抽出器１０５は、特徴の存在及びこれらの特徴の定量化（例えば、人が存在するというだけでなく、その人が攻撃的か乱暴か）の観点からコンテンツの記述を出力する。

【００２４】

ステップ２０３で、抽出器１０５から出力された記述は、抽出された特徴が好ましくないか否かについて分析器１０７により分析される。例えば、分析器１０７は、抽出された特徴が好ましくないと考えられるか否か及びどの程度かについて、抽出された特徴を分析し、ユーザが好ましくないコンテンツを差し替えられるとき（例えば、どの画像番号又は提示時間から）を決定し、ユーザの好みを考慮してユーザが好ましくないコンテンツを見ることなく、好ましくないコンテンツの特性についての理解を十分に得て見て、聴き又は読めるようにする。ユーザは、分析器１０７に組み込まれる重大度のルールを定めることができる。どのようにコンテンツを分析し、これらの特徴の存在及び重大度を検出するかのアルゴリズム、並びに要求される変更の種類は、記憶装置１０９に格納される。

【００２５】

ステップ２０７で、分析器１０７は、制御部１１３にデータを出力する。制御部１１３は、受信機１０３から入力コンテンツを受信し、分析器１０７により出力されたデータに従って、コンテンツ・アイテムのレンダリングを制御する。例えば、制御部１０３は、コ

ンテンツ・アイテムを指定された画像番号又はオーディオ・フレーム番号に適用し、ディスプレイ又はディスプレイの少なくとも一部又はコンテンツの表示の少なくとも一部をマスクする。例えば、特定量のぼかしを入れ、詳細を見ることなく、又は他の視覚的若しくは聴覚的警告なしに、ユーザが好ましくないコンテンツの特性を見ることが出来るようにする（これは、好ましくないコンテンツの特性の情報を追加で含むだろう）。つまり、表示されている現在のフレームをフリーズさせ、ディスプレイの一部をブロックし、オーディオ又はコンテンツのアニメーションを歪ませる。

【００２６】

ステップ２０９で、制御部１１３は、第２の入力端子１１１を介してユーザからの入力コマンドを待つ。ステップ２０９で、これは、所定の時間量の間、入力を待機するよう構成されてもよい。如何なる入力も受信されない場合、ステップ２１３で、好ましくないコンテンツは表示され、コンテンツ・アイテムは中断されることなくレンダリングされる。入力は、チャネルの変更、閲覧ウインドウを閉じること、好ましくないコンテンツのスキップ等のような所定の種類の入力に基づいてもよい。ユーザが、チャネルを変更し、選択されたセグメントをスキップするコマンドを入力した場合、ステップ２１１で、制御部はそのコマンドを実行し、選択されたセグメントはレンダリングされない。ユーザは、ザッピング・モードで、素早くチャネルを変更していてもよい。チャネルが選択されたときに好ましくないコンテンツがレンダリングされるのを回避するために、次のチャネルのコンテンツは、サンプリングされ、上述の方法に従って特徴が抽出される。好ましくないコンテンツが、そのチャネルのコンテンツがレンダリングされる前に検出された場合、つまり、チャネルが選択されると、警告が発せられ、必要な場合には好ましくないコンテンツが回避される。

【００２７】

第２の実施形態では、メタデータ分析器１０４は、図１中に破線で示されたように組み込まれてもよい。メタデータ抽出器１０４は、受信機１０３と分析器１０７との間に、抽出器１０５と並列に接続される。メタデータ抽出器１０４は、例えば、如何なるビデオ規格のメタデータ（例えばＥＰＧデータ）等に含まれるデータ（例えば補助強化情報（supplemental enhancement information））のようなメタ情報を抽出する。メタデータ抽出器１０４は、メタデータ情報を分析器１０７に出力する。分析器１０７では、メタデータ情報が好ましくないコンテンツを示すか否かについて分析される。最も簡易なシステムでは、これは、タイムスタンプを符号化することに過ぎない。これは、実際のコンテンツが何か又は望ましくない理由に拘わらず、（望ましくは、前の又は次の画像が示されるべきであるというコンテンツ信号内の指示により）警告手段１１３に所望の画像を直前でフリーズさせるか、望ましくない画像を直後にマスクさせる。恐ろしい怪物の顔の場合には、例えば、変更手段は、ぼやけた怪物の顔（依然として、何かは認識可能だがそれ程恐ろしくない）又は和らげられた恐ろしい音（聴き手をあまり驚かせない）を示し、次にその怪物が何をしているかを完全に遮断する。しかし、官能的場面を問題とする特定の技術は、例えば裸体の前の瞬間でフリーズする。複数の種類の視聴者に適するように、装置は、更なる情報をコンテンツ内に含め、何が実際に起こっているのかを説明してもよい。例えば、重大度のクラス、又は実際に画像をレンダリングするのに代えて言葉による描写である。コンテンツは、例えば２つのサイズのぼけの中心部の幅を適用する警告動作を規定するデータを有してもよい。注意深い大人の視聴者は、次に、幾つかの好ましくないコンテンツを少ない明瞭さで見る。一方で、システムが未成年者で動作するとき、未成年者は大きなぼけを見るので、そのぼけの中の物を殆ど認識できない。分析器１０７は、特徴抽出器１０５及び／又はメタデータ分析器１０４からの全ての利用可能な特徴データの複雑な分析に基づき、最適な時刻を検出でき、任意的にどの変更が実行されるべきかも検出できる。さらに、複数の時刻及び変更動作が決定されてもよい。これは、コンテンツを記憶装置及びシステムに送信するシステムにとって有利である。このようなシステムでは、好ましくないコンテンツは、その重要度を調べるために更に検討され、重要度を上げられ、異なる警告を要求する等である。

【００２８】
第２のチューナで、サンプル・チャネル特性がサンプリングされ、番組は、例えば現在実行しているコンテンツの断片の分析を行うことにより、自動的に格付けされる（標準的には、周期的に、第２のチューナは、チャネルを２～３秒サンプリングして次のチャネルに行く等、又は第２のチューナは、次のチャネルと前のチャネルが次の又は前の番組のザッピングボタンで選択されるので、次のチャネルと前のチャネルのみをサンプリングするだけでもよい）。代替として、メタデータは、文字多重放送又は上述のような如何なる他の番組に関連するデータから読み出すことができる。
【００２９】
本発明の実施形態は、添付の図面に示され以上の詳細な説明に記載されたが、本発明は開示された実施形態に限定されるものではなく、特許請求の範囲に定められた本発明の範囲から逸脱することなく多数の変形が可能であることが理解されるだろう。
【００３０】
当業者に明らかなように、装置の請求項に列挙された要素は、単独で又は他の機能と関連して、或いは他の要素と分離して又は協働して、動作中に再生される又は特定の機能を再生するよう設計された、（別個の回路又は集積回路又は電子素子のような）如何なるハードウェア又は（プログラム又はプログラムの一部のような）ソフトウェアも包含することを意味する。本発明は、複数の別個の要素を有するハードウェアにより又は適切にプログラムされたコンピュータにより、実施することができる。複数の手段を列挙している装置の請求項では、これらの複数の手段は、１つの同一のハードウェア要素により実装することができる。コンピュータ・プログラムは、フロッピ・ディスク、インターネットのようなネットワークを介してダウンロード可能な又は如何なる他の方法で取引可能な、コンピュータ可読媒体に格納された如何なるソフトウェアも意味すると理解されるべきである。請求項中、括弧内に記載された如何なる参照符号も、請求項を制限すると見なされるべきではない。用語「有する（comprising）」は、請求項中に列挙された以外の要素又はステップの存在を排除するものではない。要素の前にある単数を表す語（「ａ」、「an」）は、このような要素の複数の存在を排除しない。特定の量が相互に異なる従属請求項に記載されるという事実は、これらの量の組合せが有利に用いることが出来ないことを示すものではない。

【図１】

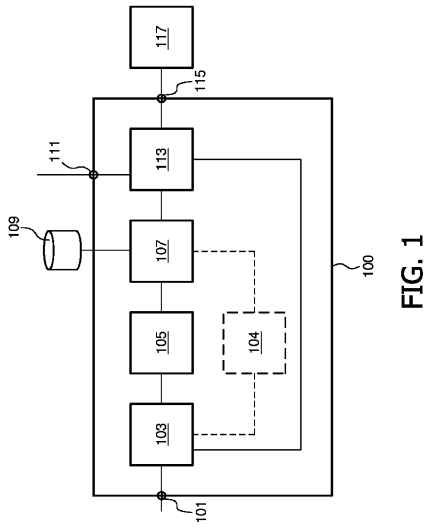
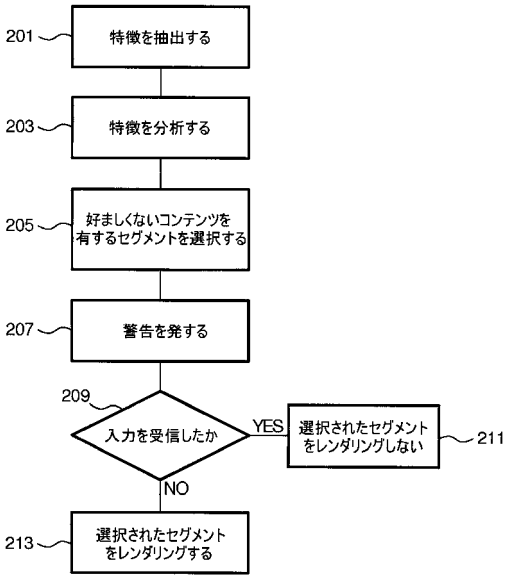


FIG. 1

【図２】



【手続補正書】
【提出日】平成24年6月6日(2012.6.6)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
コンテンツ・アイテムを選択的にレンダリングする方法であって、前記コンテンツ・アイテムは、複数のセグメントを有し、前記方法は：
好ましくないコンテンツを含むコンテンツ・アイテムの少なくとも１つのセグメントを選択するステップ；
前記選択された少なくとも１つのセグメントをレンダリングする前に、警告を発行するステップ；
ユーザが前記選択された少なくとも１つのセグメントをレンダリングすることに反対を示さない場合、前記選択された少なくとも１つのセグメントをレンダリングするステップ；
を有し、
コンテンツ・アイテムの前記少なくとも１つのセグメントは、選択可能なチャネルで提供され、前記警告は、前記選択された少なくとも１つのセグメントが前記選択可能なチャネルからレンダリングされる前に、チャネル変更で前記選択可能なチャネルが選択されると、発行される、方法。
【請求項２】
前記選択可能なチャネルのコンテンツをサンプリングし、前記選択可能なチャネルのコ

ンテンツ・アイテムが好ましくないコンテンツを有するか否かを決定するために、次のチャネルの前記少なくとも１つのセグメントの少なくとも１つの特徴を抽出するステップ、を有する請求項１に記載の方法。
【請求項３】
前記選択可能なチャネルのコンテンツ・アイテムが好ましくないコンテンツを有するか否かを決定するために、前記選択可能なチャネルに含まれる一連の選択可能なチャネルの現在実行しているコンテンツ・アイテムのチャネル特性をサンプリングするステップ、を有する請求項１に記載の方法。
【請求項４】
前記選択可能なチャネルのコンテンツ・アイテムが好ましくないコンテンツを有するか否かを決定するために、ザッピング・ボタンにより次の及び前のチャネルとして選択可能なチャネルの現在実行しているコンテンツ・アイテムのチャネル特性をサンプリングするステップ、を有する請求項１に記載の方法。
【請求項５】
前記選択された少なくとも１つのセグメントをレンダリングするステップは、如何なる所定のユーザ入力も受信されない場合、前記少なくとも１つのセグメントをレンダリングするステップを有する、請求項１に記載の方法。
【請求項６】
前記選択された少なくとも１つのセグメントをレンダリングするステップは、前記警告の発行の後の所定の時間間隔のうちに如何なる所定のユーザ入力も受信されない場合、前記少なくとも１つのセグメントをレンダリングするステップを有する、請求項５に記載の方法。
【請求項７】
前記選択された少なくとも１つのセグメントをレンダリングするステップは、ユーザが前記選択された少なくとも１つのセグメントをレンダリングさせることを望む場合、前記少なくとも１つのセグメントをレンダリングするステップを有する、請求項１乃至６の何れか一項に記載の方法。
【請求項８】
前記警告を発行するステップは：前記コンテンツ・アイテムの視覚的及び／又は聴覚的コンテンツをぼやけさせるステップ、前記コンテンツ・アイテムのレンダリングをフリーズするステップ、視覚的及び／又は聴覚的警告を発行するステップ、前記コンテンツ・アイテムの視覚的コンテンツを活発にするステップ及び聴覚的特徴を変更するステップのうちの少なくとも１つを有する、請求項１に記載の方法。
【請求項９】
好ましくないコンテンツを有するセグメントを選択するステップは：１日の時間に基づき好ましくないコンテンツを決定するステップを有する、請求項１に記載の方法。
【請求項１０】
好ましくないコンテンツを有するセグメントを選択するステップは：ユーザの好みに基づき好ましくないコンテンツを決定するステップを有する、請求項１に記載の方法。
【請求項１１】
プログラマブル装置に請求項１乃至８の何れか一項に記載の方法を実行する複数のプログラム・コード部分を有するコンピュータ・プログラム。
【請求項１２】
コンテンツ・アイテムを選択的にレンダリングする装置であって、前記コンテンツ・アイテムは、複数のセグメントを有し、前記装置は：
好ましくないコンテンツを含むコンテンツ・アイテムの少なくとも１つのセグメントを選択する分析器であって、前記少なくとも１つのセグメントは、選択可能なチャネルで提供される、分析器；
前記選択された少なくとも１つのセグメントをレンダリングする前に、チャネル変更で前記選択可能なチャネルが選択されると、警告を発行し、ユーザが前記選択された少なく

とも１つのセグメントをレンダリングすることに反対を示さない場合、前記選択された少なくとも１つのセグメントをレンダリングできるようにする制御部；
を有する装置。
【請求項１３】
前記チャネル変更の前に、前記選択可能なチャネルのコンテンツをサンプリングするよう構成された補助チューナと、前記分析器による使用のために、前記選択可能なチャネルから前記コンテンツ・アイテムの少なくとも１つの特徴を抽出する抽出器と、を有する請求項１２に記載の装置。
【請求項１４】
前記装置は：
前記コンテンツ・アイテムの各セグメントの少なくとも１つの特徴を抽出する抽出器；
前記抽出された少なくとも１つの特徴が好ましくないか否かについて、前記抽出された少なくとも１つの特徴を分析し、少なくとも１つの好ましくない特徴を有するセグメントを選択する分析器；
を有する請求項１２に記載の装置。
【請求項１５】
前記装置は：
複数の所定の好ましくない特徴を有する記憶装置、
を更に有する請求項１４に記載の装置。

【国際調査報告】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No
PCT/IB2010/054338

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER
INV. H04N5/00
ADD.

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)
H04N

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Electronic data base consulted during the International search (name of data base and, where practical, search terms used)
EPO-Internal, WPI Data

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	US 2008/092168 A1 (LOGAN JAMES D [US] ET AL) 17 April 2008 (2008-04-17) paragraphs [0044] - [0061], [0110] - [0126], [0354] - [0360]; figure 1	1-12
A	WO 2005/060424 A2 (CLEARPLAY INC [US]; JARMAN MATTHEW THOMAS [US]) 7 July 2005 (2005-07-07) paragraphs [0038] - [0060]; figures 2, 7,10	1-12
X,P	US 2009/288112 A1 (KANDEKAR KUNAL [US] ET AL) 19 November 2009 (2009-11-19) paragraphs [0027] - [0055]	1-12

-/--

[X] Further documents are listed in the continuation of Box C.

[X] See patent family annex.

* Special categories of cited documents :

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"E" earlier document but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art.

"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search	Date of mailing of the international search report
17 December 2010	23/12/2010

Name and mailing address of the ISA/	Authorized officer
European Patent Office, P.B. 5818 Patentlaan 2 NL - 2280 HV Rijswijk Tel. (+31-70) 340-2040, Fax (+31-70) 340-3016	Montoneri, Fabio

Form PCT/ISA/210 (second sheet) (April 2005)

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No
PCT/IB2010/054338

C(Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	WO 02/080530 A2 (KONINKL PHILIPS ELECTRONICS NV [NL]) 10 October 2002 (2002-10-10) page 3, line 28 - page 12, line 10; figure 3	1-12

Form PCT/ISA/210 (continuation of second sheet) (April 2005)

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

Information on patent family members

International application No
PCT/IB2010/054338

Patent document cited in search report	Publication date	Patent family member(s)	Publication date
US 2008092168 A1	17-04-2008	NONE	
WO 2005060424 A2	07-07-2005	AU 2004304818 A1	07-07-2005
		CA 2543427 A1	07-07-2005
		EP 1680068 A2	19-07-2006
US 2009288112 A1	19-11-2009	CN 101631249 A	20-01-2010
WO 02080530 A2	10-10-2002	CN 1636388 A	06-07-2005
		EP 1378121 A2	07-01-2004
		JP 2004526373 T	26-08-2004
		US 2002147782 A1	10-10-2002

Form PCT/ISA/210 (patent family annex) (April 2005)

フロントページの続き

(81)指定国 AP(BW,GH,GM,KE,LR,LS,MW,MZ,NA,SD,SL,SZ,TZ,UG,ZM,ZW),EA(AM,AZ,BY,KG,KZ,MD,RU,TJ,TM),EP(AL,AT,BE,BG,CH,CY,CZ,DE,DK,EE,ES,FI,FR,GB,GR,HR,HU,IE,IS,IT,LT,LU,LV,MC,MK,MT,NL,NO,PL,PT,RO,SE,SI,SK,SM,TR),OA(BF,BJ,CF,CG,CI,CM,GA,GN,GQ,GW,ML,MR,NE,SN,TD,TG),AE,AG,AL,AM,AO,AT,AU,AZ,BA,BB,BG,BH,BR,BW,BY,BZ,CA,CH,CL,CN,CO,CR,CU,CZ,DE,DK,DM,DO,DZ,EC,EE,EG,ES,FI,GB,GD,GE,GH,GM,GT,HN,HR,HU,ID,IL,IN,IS,JP,KE,KG,KM,KN,KP,KR,KZ,LA,LC,LK,LR,LS,LT,LU,LY,MA,MD,ME,MG,MK,MN,MW,MX,MY,MZ,NA,NG,NI,NO,NZ,OM,PE,PG,PH,PL,PT,RO,RS,RU,SC,SD,SE,SG,SK,SL,SM,ST,SV,SY,TH,TJ,TM,TN,TR,TT,TZ,UA,UG,US,UZ,VC,VN,ZA,ZM,ZW